

くらしの工夫で驚くほど快適に!

# くらしの整理収納術

整理収納アドバイザー・住まい方アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile / 1974年酒田市出身。㈱佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしかアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。



## 〈実践編〉キッチン周りの収納④

カウンター収納には引き出しの他、ゴミ箱などを収めるスペースがある。今回はその空きスペースに使い勝手の良いマルチケースを配置していく。



以前は、ゴミ箱やペット関連のモノを置いていた。

1

### 使い勝手の良さを追求! 見えない工夫も

カウンター収納下の空いたスペースにマルチケースを積み重ね、新たな収納スペースを確保。もともとキッチン周辺にしまっていたものは、なるべくそのまま近くに収納し、変わらない使い勝手の良さと、読者モニターの「なるべくモノは見えないようにしたい」という要望に応えた。

深さが選べて仕切り付き  
ケースで収納場所増設



使用目的に合わせた深さの「仕切り付きマルチケース」を4つ購入。同じシリーズを重ねて統一感を出した。一番下の段はキャスター付きで掃除もしやすい。



1・2段目

はさみなどの文房具類や電池などを1段目に収納。2段目には、箸やスプーンなどのカトラリーと、箸置きなどの小物を収める。



3段目

3段目には深いタイプの引き出しを配置し、仕切りを活用。即席みそ汁やふりかけ、茶葉など、4つの部屋に分けて収納する。



4段目

4段目には深くてキャスター付きタイプのマルチケースを設置。高さのあるマグカップやタンブラーを収納する。